

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名: 就労継続支援A型事業所 アイディ日立
住所: 茨城県日立市久慈町6-10-17
電話番号: 0294-85-8620

事業所番号: 07106006831
管理者名: 原 祥功
対象年度: 令和3年度

(I) 労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満
⑧1日の平均労働時間が2時間未満
40点

(II) 生産活動

①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上
40点

(III) 多様な働き方（※）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度
②利用者を職員として登用する制度
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
④フレックスタイム制に係る労働条件
⑤短時間勤務に係る労働条件
⑥時差出勤制度に係る労働条件
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度
⑧傷病休暇等の取得に関する事項
15点

(IV) 支援力向上（※）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会
②研修、学会等又は学会誌等において発表
③視察・実習の実施又は受け入れ
④販路拡大の商談会等への参加
⑤職員の人事評価制度
⑥ピアサポーターの配置
⑦第三者評価
25点

(V) 地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している
10点

項目: 労働時間, 生産活動, 多様な働き方, 支援力向上, 地域連携活動
点数: 40, 40, 15, 25, 10

合計: 130点 / 200点

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和3年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	12,404	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,066	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（2年度）

生産活動収入から経費を除いた額	8,201,398	円	利用者に支払った賃金総額	8,049,544	円	収支	151,854	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	---------	---

前年度（3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	12,456,278	円	利用者に支払った賃金総額	11,047,739	円	収支	1,408,539	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（●年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を活用した人数 ●名

※取得を進めた免許等：○○○

制度の活用内容：○○○

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数 ●名

◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している

◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している

※登用した日 ●年 ●月 ●日

勤務形態：○○○

就業時間：●時●分～●時●分

職務内容：○○○

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数 ●名

※実施した期間：●月●日～●月●日

就業時間（在宅勤務）：●時●分～●時●分

職務内容：○○○

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数 ●名

※実施した期間：●月●日～●月●日

就業時間（コアタイム）：●時●分～●時●分

職務内容：○○○

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数 ●名

※実施した期間：●月●日～●月●日

就業時間（短時間）：●時●分～●時●分

職務内容：○○○

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数 ●名

※実施した期間：●月●日～●月●日

就業時間（早出の場合）：●時●分～●時●分

就業時間（遅出の場合）：●時●分～●時●分

職務内容：○○○

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数 0名

◎計画的付与制度を活用した人数 0名

※取得した制度 有給休暇の時間単位取得

計画的付与制度

取得した期間：●月●日～●月●日

取得日数・時間 ●日 ●時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数 0名

※取得した内容：○○○

取得した期間：●月●日～●月●日

就業時間：●時●分～●時●分

職務内容：○○○

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（●年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している ○

◎研修実施回数 外部 2回/内部 1回

対象職員数 5人

うち研修受講者数 外部 3人/内部 5人

※研修名 茨城県虐待防止・権利擁護研修

研修講師 茨城県心身障害者福祉協会

実施日・受講者数 12月23日 3人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 ●回

※研修、学会等名 ○○○

実施日 ●月●日

※学会誌等名 ○○○

掲載日 ●月●日

発表テーマ ○○○

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している

◎他の事業所の視察・実習を受け入れている

※先進的事業者名 ○○○

実施日/参加者数 ●月●日 ●人

※他の事業所名 ○○○

実施日/参加者数 ●月●日 ●人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会等への参加回数 2回

※商談会等名 新規製品事業について

主催者名 株式会社SMC

日時 2月4日

内容 作業方法、注意点、品質、納品方法

→ 動画撮影による作業工程等の説明会

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している ○

◎当該人事評価制度を周知している ○

人事評価制度の制定日 2年3月1日

人事評価制度の対象職員数 5名

うち昇給・昇格を行った者 5名

当該人事評価制度の周知方法

評価表（面談含み）：結果を事務所に掲示

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している

◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している

※配置期間 ●月●日～●月●日

就業時間

職務内容 ○○○

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている

※評価を受けた日 ●月●日

第三者評価機関 ○○○

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証を受けている

※認証を受けた日 ●月●日

規格等の内容 ○○○




(※) 実績のうち1事例を記載

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	就労継続支援A型事業所 アイディ日立
住 所	茨城県日立市久慈町6-10-17
電話番号	0294-85-8620

事業所番号	0810200808
管理者名	原 祥功
対象年度	令和3年度

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所：原パレット工作所 日立営業所 住所 茨城県日立市久慈町2-29-10 実施日程：月～金（固定なし） 実施内容：木箱、パレットの作成（組み立て）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 釘打ち・タッカー打ち・擦り板（印字）・ヤスリ掛け ラップ巻き 等</li> </ul> <p>利用者数：～15名（人数の固定なし） 日により変動あり</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>釘打ち</p>  <p>ヤスリ掛け・擦り板（印</p>  <p>作業風景</p> 
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>事業所内での就労だけでなく、企業での実践的な就労をすることで、環境への適応やスキル向上を目指していく。また、施設外就労を通して企業への就労に繋がる可能性もある。随時、企業側と意見を交換することで本人の業務姿勢やスキルを把握しながら支援や長所を伸ばしていけるような業種への模索を行い、一般就労への可能性を見出していく。</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>一般就労に必要な姿勢やマナーを学ぶと同時に高度な技術を身に付けることができている。全体的に見ても各自のスキル向上が見られ、生産量も増加傾向にある。課題としては他事業所で仕事をしているという責任感にかけており、道具などの使用や片付けが、雑になっていること、また、体調に波がある方が多いことが影響して安定した人数で施設外に向かうことができない。</p>	

## 連携先の企業等の意見または評価

今年度もお疲れ様でした。主に木箱作成がメインでしたが、どの作業に対しても丁寧な取り組みを伝えることで意識して綺麗な製品を作成できていたと思います。以前に比べると釘打ち機の使い方も慣れ日々、ミスが減少傾向にあります。しかし、上記の職員さんの成果項目にも記載してある通り、作業道具の扱いや後片付けが雑になっておりこちらで対応することが多かったのが残念でした。また事務所ロッカーやトイレなど使い方は去年に続きマナーが悪いので改善をお願い致します。来年度も社会マナーを学びながら作業スキルの向上を目指してください。

連携先企業名	原パレット工作所 日立事業所	担当者名	松田 武紘 様
--------	----------------	------	---------